



コープこうべ宅配 iTERAN/AE
業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.1 版 】

2021年1月29日

画面一覧

- 1 メインメニュー
- 2 データ受信画面
- 3 受注出荷業務メニュー
- 4 受注一覧画面
- 5 伝票番号別情報照会画面
- 6 商品別情報照会画面
- 7 受注データファイル出力画面
- 8 プルーリスト出力画面
- 9 ピッキングリスト出力画面
- 10 納品リスト出力画面
- 11 出荷確定画面
- 12 返品業務メニュー
- 13 返品一覧画面
- 14 返品明細画面
- 15 プルーリスト出力画面
- 16 返品データファイル出力画面
- 17 利用会社マスタメンテ画面

画面名 メインメニュー

画面内容

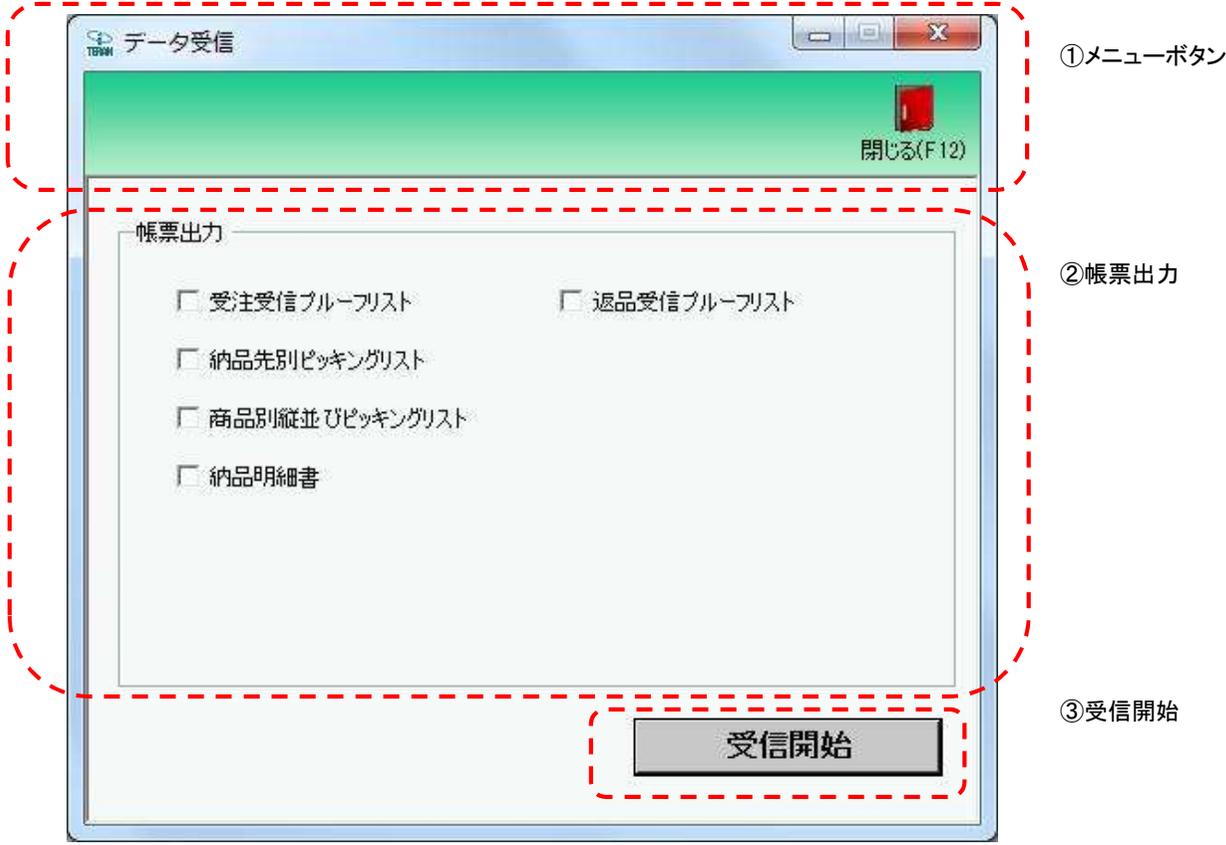
画面レイアウト



画面名 データ受信

画面内容 受注、返品データを受信します
受信と同時に各種帳票を出力することができます

画面レイアウト



画面名	データ受信
-----	-------

画面操作方法

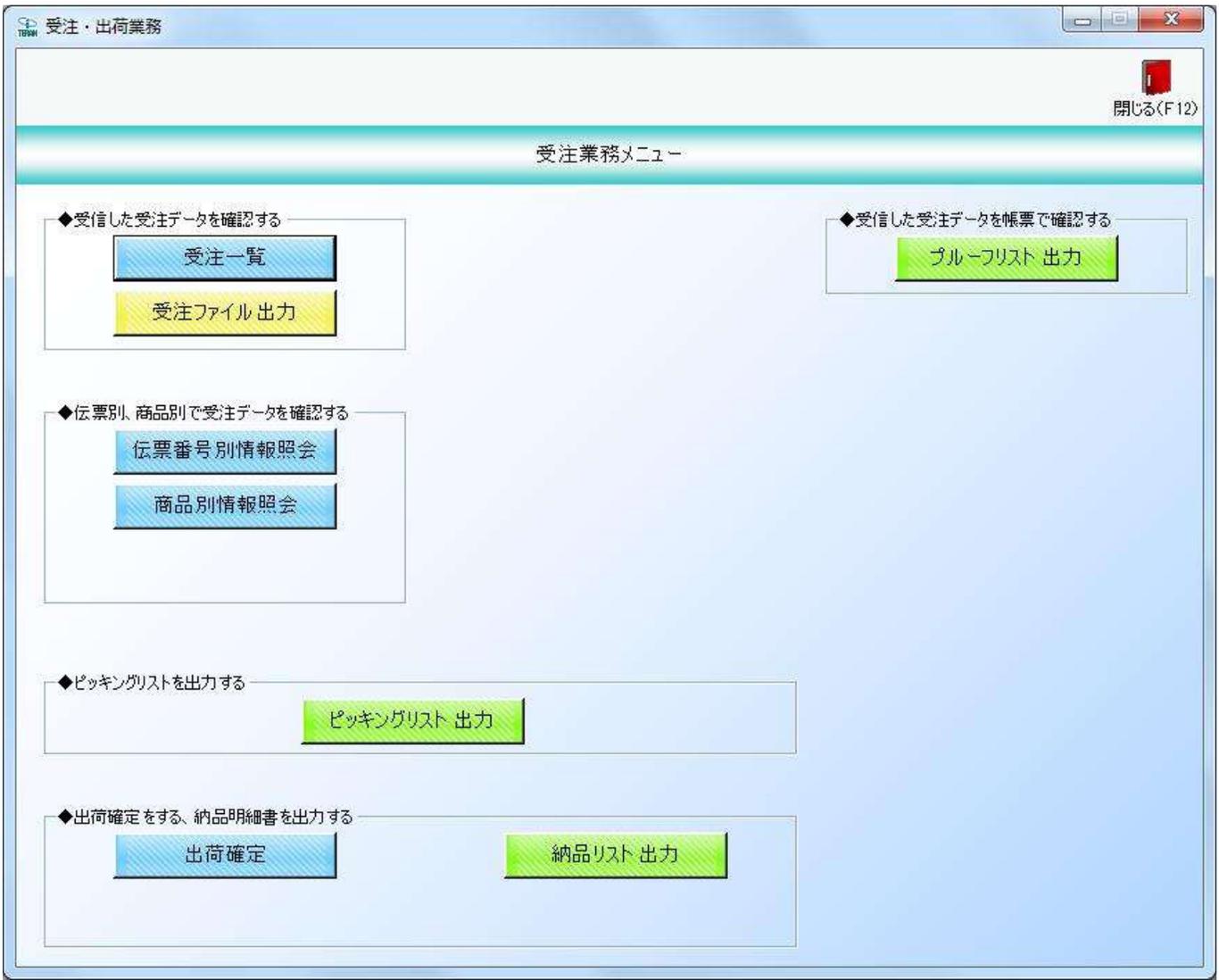
◆データを受信する

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

画面名 受注業務メニュー画面

画面内容 受注業務メニュー

画面レイアウト



画面名 受注一覧画面

画面内容 オンライン受信した受注データを一覧表示します
詳細ボタンから伝票番号別情報照会画面を表示することにより、伝票情報が閲覧できます

画面レイアウト

詳細	納品日	伝票日付	発注者	取引先	直接納品先	最終納品先	伝票番号	数量合計	原価金額合計	状況
詳細	20181224	20181221	691:生活協同組合	111111:テスト取引	1002:テストセンター	2002:テスト店舗2	2000002	1,520	352,000	0:未確定
詳細	20181223	20181220	691:生活協同組合	111111:テスト取引	1001:テストセンター	2001:テスト店舗1	2000001	5,870	1,407,000	0:未確定
詳細	20181223	20181220	691:生活協同組合	222222:テスト取引	1002:テストセンター	2003:テスト店舗3	2000003	3,070	727,000	0:未確定

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④受注一覧

画面名 受注一覧画面

画面操作方法

- ◆受注データを一覧画面で確認する
 - ①『対象期間』に表示対象の納品日を入力します
 - ②『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞り条件」を指定します
 - ④『詳細』ボタンを押すことで、伝票番号別情報照会画面を開きます

画面名	受注一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象期間」の『納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	<ul style="list-style-type: none"> ・『納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・『納品日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『納品日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『取引先』は「取引先コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・全項目データ非表示、入力不可の状態
受注一覧 ※④受注一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、伝票番号別照会画面を開きます <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・全項目データ非表示

画面名	受注一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ
---------	---

表示並び順	受注一覧 ※④絞込条件	納品日[直接納品先納品日](降順) > 伝票日付[発注日](降順) > 発注者コード > 取引先コード > 直接納品先コード > 最終納品先コード > 伝票番号[取引番号]
	取引先 ※③絞込条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	7	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」で表示する	半角文字/ 全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済
8	④受注一覧	納品日	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④受注一覧	伝票日付	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④受注一覧	発注者	発注者コード/ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
11	④受注一覧	取引先	取引先コード/ 取引先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
12	④受注一覧	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
13	④受注一覧	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
14	④受注一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	7	-	-	不可			
15	④受注一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
16	④受注一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済

画面名 伝票番号別情報照会画面

画面内容 オンライン受注データを確認します

画面レイアウト

伝票番号別情報照会

前へ(F10) 次へ(F11) 取消(F9) 閉じる(F12)

伝票キー項目
 伝票番号: 2000001
 伝票番号絞込条件: 取引先 直接納品先 最終納品先 納品日 状況: 0:未確定

取引情報

発注者コード	直接納品先コード	最終納品先コード	計上部署コード	ルートコード	請求取引先コード	取引先コード
691	1001	2001	2001	02センター納品	111111	111111
生活協同組合コープ:	テストセンター1	テスト店舗1	テストテナ*		テスト取引先1	テスト取引先1
商品分類(大)	伝票日付	納品日		税区分		
商品分類(中)				税率	メッセージ表示	
1	20181220	20181223		05:原価外税売価外税		
A				8.0	コープコウヘクハイトテストメッセージ	

取引明細情報

商品コード	JANコード	商品名カナ	行	品番	商品コード区分	発注単位コード	入数	発注ケース数	発注数量	原単価	原価金額	
商品名										売単価	売価金額	
421001	04960816800001	テストウビン001	01	2018001000001	999:自社コード	00:個				100.00	12,000	
テスト商品001							10	12	120.0	200	24,000	
421002	04960816800002	テストウビン002	02	2018001000002	999:自社コード	00:個				200.00	20,000	
テスト商品002							5	20	100.0	300	30,000	
421003	04960816800003	テストウビン003	03	2018001000003	999:自社コード	00:個				300.00	15,000	
テスト商品003							1	50	50.0	400	20,000	
421004	04960816800004	テストウビン004	04	2018001000004	999:自社コード	00:個				400.00	12,000	
テスト商品004							5	6	30.0	500	15,000	
421005	04960816800005	テストウビン005	05	2018001000005	999:自社コード	00:個				500.00	20,000	
テスト商品005							2	20	40.0	600	24,000	
421006	04960816800006	テストウビン006	06	2018001000006	999:自社コード	00:個				600.00	6,000	
テスト商品006							1	10	10.0	700	7,000	
数量合計							5.870	原価金額合計		1,407,000	売価金額合計	1,994,000

①メニューボタン

②伝票キー情報

③取引情報

④取引明細

画面名 伝票番号別情報照会画面

画面操作方法

- ◆受注データを確認する
 - ①『伝票番号』に確認する伝票番号を入力または選択します
 - ②『伝票番号』にて指定された受注データを確認します

画面名	伝票番号別情報照会画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
前へボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ前の伝票番号を表示し、 「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より小さい伝票番号がリスト内に 存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の伝票番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
次へボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ後の伝票番号を表示し、 「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※伝票番号が表示されていない時は、伝票番号コンボボックス内リストの一番上にある 伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能の状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より大きい伝票番号がリスト内に 存在する状態になると押下可能になります ※一つ後の伝票番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	「②伝票キー情報」「③取引情報」「④取引明細情報」がクリアされ初期状態に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※データ表示された際に『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は押下可能な状態で表示

機能名称	機能説明
伝票キー項目 ※②伝票キー情報	<p>・受注データの伝票番号をリスト表示します</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます</p> <hr/> <p>初期表示状態</p> <p>【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・全ての伝票キー項目は未選択状態で表示</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票キー項目が選択済、入力／選択不可な状態で表示</p>
伝票番号絞込条件 ※③伝票絞込条件	<p>・伝票番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『伝票番号』コンボボックスの絞込を行います</p> <p>※『取引先』は「取引先コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います</p> <p>※各条件コンボボックスの選択と同時に『伝票番号』コンボボックスの絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません</p> <p>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</p> <p>※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</p> <hr/> <p>初期表示状態</p> <p>・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</p> <p>・検索条件『状況』は「0:未確定」が選択された状態</p> <p>※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は表示されません</p>
取引情報 ※④取引情報	<p>・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します</p> <hr/> <p>初期表示状態</p> <p>【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※伝票番号を選択／入力することで対象情報が表示されます</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します</p>
取引明細情報 ※⑤取引明細情報	<p>・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを表示します</p> <p>・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します</p> <hr/> <p>初期表示状態</p> <p>【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※伝票番号を選択／入力することで対象情報が表示されます</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを表示します</p>

画面名	伝票番号別情報照会画面
-----	-------------

表示対象データ	<p>当画面表示対象データは以下のデータになります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン受信した受注データ <p>※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します</p>
---------	---

表示並び順	伝票番号 ※②伝票キー情報	伝票番号[取引番号](昇順)
	取引先 ※③伝票絞込条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③伝票絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③伝票絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	納品日 ※③伝票絞込条件	納品日[直接納品先納品日](降順)
	状況 ※③伝票絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)

画面名	伝票番号別情報照会画面
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引番号	半角文字	7	-	-	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③伝票絞込条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	半角文字 / 全角文字	13/20	-	-	選択			
3	③伝票絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字 / 全角文字	13/20	-	-	選択			
4	③伝票絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字 / 全角文字	13/20	-	-	選択			
5	③伝票絞込条件	納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
6	③伝票絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
8	④取引情報	発注者名	発注者名称	全角文字	20	-	-	不可			
9	④取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
10	④取引情報	直接納品先名	直接納品先名称	全角文字	20	-	-	不可			
11	④取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
12	④取引情報	最終納品先名	最終納品先名称	全角文字	20	-	-	不可			
13	④取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13	-	-	不可			
14	④取引情報	計上部署名	計上部署名称(カナ)	半角文字	20	-	-	不可			
15	④取引情報	ルートコード	納品経路	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 01:店舗直納 02:センター納品 03:預り在庫より出荷
16	④取引情報	請求取引先コード	請求取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
17	④取引情報	請求取引先名	請求取引先名称	全角文字	20	-	-	不可			
18	④取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
19	④取引情報	取引先名	取引先名称	全角文字	20	-	-	不可			
20	④取引情報	商品分類(大)	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
21	④取引情報	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10	-	-	不可			
22	④取引情報	伝票日付	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
23	④取引情報	納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
24	④取引情報	税区分	税区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 03:非課税 05:原価外税売価外税
25	④取引情報	税率	税率	数値	2	1	29.9	不可			
26	④取引情報	メッセージ表示	自由使用欄半角カナ	半角文字	60	-	-	不可			
27	⑤取引明細	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
28	⑤取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
29	⑤取引明細	商品名カナ	商品名カナ	半角文字	25	-	-	不可			
30	⑤取引明細	商品名	商品名	全角文字	25	-	-	不可			
31	⑤取引明細	行	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
32	⑤取引明細	品番	規格カナ	半角文字	25	-	-	不可			
33	⑤取引明細	商品コード区分	商品コード区分	半角文字	3	-	-	不可			以下に従い表示 004: EAN(JAN)/UCC8桁 005: EAN(JAN)/UCC13桁 006: EAN/UCC14桁(GTIN) 007: ITF14桁 015: UPC12桁 016: UPC8桁 999: 自社コード

No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
34	⑤取引明細	発注単位コード*	発注単位コード	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:m 05:ml(cc) 06:L
35	⑤取引明細	入数	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
36	⑤取引明細	発注ケース数	発注数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
37	⑤取引明細	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
38	⑤取引明細	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
39	⑤取引明細	売単価	売単価	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
40	⑤取引明細	原価金額	原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
41	⑤取引明細	売価金額	売価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
合計表示											
42	⑤取引明細	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
43	⑤取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
44	⑤取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 商品別情報照会画面

画面内容 商品別ごとの情報照会を行います

画面レイアウト

商品別情報照会

②商品コード

商品コード 421001

商品コード絞込条件

取引先 直接納品先 最終納品先 納品日 状況

商品別一覧

商品コード	JANコード	納品日	発注者	伝票番号	商品分類(大)	原単価	発注入数	原価金額
商品名		伝票日付	直接納品先	行	商品分類(中)	売単価	発注数量	売価金額
商品名カナ	品番	取引先	最終納品先	ルートコード	発注単位コード	入数		状況
421001	04960816800001	20181223	691:生活協同組	2000001	1	100.00	12	12,000
テスト商品001		20181220	1001:テストセンター	01	A	200	120.0	24,000
テストショウビン001	2018001000001	111111:テスト取引	2001:テスト店舗	02:センター納品	00:個	10		0:未確定
421001	04960816800001	20181224	691:生活協同組	2000002	1	100.00	12	12,000
テスト商品001		20181221	1002:テストセンター	01	A	200	120.0	24,000
テストショウビン001	2018001000001	111111:テスト取引	2002:テスト店舗	02:センター納品	00:個	10		0:未確定
421001	04960816800001	20181223	691:生活協同組	2000003	1	100.00	12	12,000
テスト商品001		20181220	1002:テストセンター	01	A	200	120.0	24,000
テストショウビン001	2018001000001	222222:テスト取引	2003:テスト店舗	02:センター納品	00:個	10		0:未確定

数量合計 360 原価金額合計 36,000

①メニューボタン

③絞込条件

④商品別一覧

画面名 商品別情報照会画面

画面操作方法

◆商品ごとの情報照会を行う

- ①.『商品コード』コンボボックスで訂正対象の商品コードを入力・選択します
- ②.表示された商品別一覧にて情報の確認を行います

画面名	商品別情報照会画面
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
商品コードコンボボックス ※②商品コード	・『商品コード』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『商品コード』コンボボックスから値を選択することで、選択した商品コードに対応するデータを「④商品別一覧」に表示します ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能の状態
商品コード絞込条件 ※③絞込条件	・商品コード絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『商品コード』コンボボックスの絞込を行います ※『取引先』は「取引先コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『商品コード』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された商品コードに該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	商品別情報照会画面
-----	-----------

表示対象データ	<p>当画面表示対象データは以下のデータになります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「④商品別一覧」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	--

表示並び順	取引先 ※③絞込条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	納品日 ※③絞込条件	納品日[直接納品先納品日](降順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	商品別一覧 ※④商品別一覧	伝票番号[取引番号]>行[明細番号]

画面名	商品別情報照会画面
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	6	-	-	入力・選択	○	半角数値のみ	
2	③絞込条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
3	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
6	③絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④商品一覧	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
8	④商品一覧	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
9	④商品一覧	商品名	商品名	全角文字	25	-	-	不可			
10	④商品一覧	商品名カナ	商品名カナ	半角文字	25	-	-	不可			
11	④商品一覧	品番	規格カナ	半角文字	25	-	-	不可			
12	④商品一覧	納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
13	④商品一覧	伝票日付	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
14	④商品一覧	取引先	取引先コード/ 取引先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
15	④商品一覧	発注者	発注者コード/ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
16	④商品一覧	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
17	④商品一覧	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	不可			
18	④商品一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
19	④商品一覧	行	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
20	④商品一覧	ルートコード	納品経路	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 01:店舗直納 02:センター納品 03:預り在庫より出荷
21	④商品一覧	商品分類(大)	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
22	④商品一覧	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10	-	-	不可			
23	④商品一覧	発注単位コード	発注単位コード	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:m 05:ml(cc) 06:L
24	④商品一覧	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ.ZZZ.ZZ9.99	不可			
25	④商品一覧	売単価	売単価	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
26	④商品一覧	入数	発注単位	数値	4	0	Z.ZZ9	不可			
27	④商品一覧	発注ケース数	発注数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			

28	④商品一覧	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ.ZZ9.9	不可			
29	④商品一覧	原価金額	原価金額	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
30	④商品一覧	売価金額	売価金額	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
31	④商品一覧	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	不可			
合計表示											
32	④商品一覧	数量合計	該当商品の数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
33	④商品一覧	原価金額合計	該当商品の原価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			

画面名 受注データファイル出力

画面内容 受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名 受注データファイル出力

画面操作方法

◆受注データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います ・次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です <ol style="list-style-type: none"> 1. “～”の左にあるコンボボックス指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2. “～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3. “～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います ・次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> ・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います ・次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ
--------------------	--

表示並び順	受信日時 ※③出力条件	登録日時(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	取引先 ※③出力条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 プルーフリスト出力

画面内容 受注受信プルーフリストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 プループリスト出力

画面操作方法

◆受信プループリストを出力する

- ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ②.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ③.出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・『受注受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません <ul style="list-style-type: none"> ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です <ol style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します 未発行 再発行 両方 ----- 初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ
---------	--

表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	取引先 ※③出力条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 ピッキングリスト出力

画面内容 納品先別／商品別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 ピッキングリスト出力

画面操作方法

◆ピッキングリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』『商品別納品先縦並びピッキングリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です <ol style="list-style-type: none"> 1. “～”の左にあるコンボボックス指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2. “～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3. “～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	<p>・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします</p> <p>※「④対象」は以下のいずれかを選択します</p> <ul style="list-style-type: none">未発行再発行両方 <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none">『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 <p>※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態</p>

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ
---------	--

表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	取引先 ※③出力条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 納品リスト出力

画面内容 納品明細書を出力します。

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 納品リスト出力

画面操作方法

◆納品明細書を出力する

- ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ②.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ③.出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	納品リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『納品明細書』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	<p>・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします</p> <p>※「④対象」は以下のいずれかを選択します</p> <ul style="list-style-type: none">未発行再発行両方 <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none">・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 <p>※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態</p>

画面名	納品リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ
---------	--

表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	取引先 ※③出力条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 出荷確定

画面内容 出荷データの確定／確定解除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②対象

③絞り込条件

④明細一覧

選択	納品日	伝票日付	発注者	取引先	直接納品先	最終納品先	伝票番号	ルートコード	数量合計	原価金額合計
<input type="checkbox"/>	20181224	20181221	691:生活協同組合	111111:テスト取引	1002:テストセンター	2002:テスト店舗2	2000002	02:センター納品	1,520	352,000
<input type="checkbox"/>	20181223	20181220	691:生活協同組合	111111:テスト取引	1001:テストセンター	2001:テスト店舗1	2000001	02:センター納品	5,870	1,407,000
<input type="checkbox"/>	20181223	20181220	691:生活協同組合	222222:テスト取引	1002:テストセンター	2003:テスト店舗3	2000003	02:センター納品	3,070	727,000

画面操作方法

◆ 出荷確定をする

- ① 『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ② 確定を行うデータにチェックを付けます
- ③ 『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします

◆ 出荷確定をする

- ① 『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ② 確定解除を行うデータにチェックを付けます
- ③ 『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

画面名	出荷確定
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスにチェックを付けます ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
検索ボタン ※②対象	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します ※「④明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「②対象」を選択不可な状態にします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します <hr/> 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象 ※②対象	<ul style="list-style-type: none"> ・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能な状態にします <hr/> 初期表示状態 ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません <hr/> 初期表示状態 ・全項目データ非表示、選択不可の状態
明細一覧 ※④明細一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します <hr/> 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	出荷確定
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
---------	--

表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	納品日[直接納品先納品日](降順) > 伝票日付[発注日](降順) > 発注者コード > 取引先コード 直接納品先コード > 最終納品先コード > 伝票番号[取引番号]
	取引先 ※③絞込条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	納品日 ※③絞込条件	直接納品先納品日(降順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)

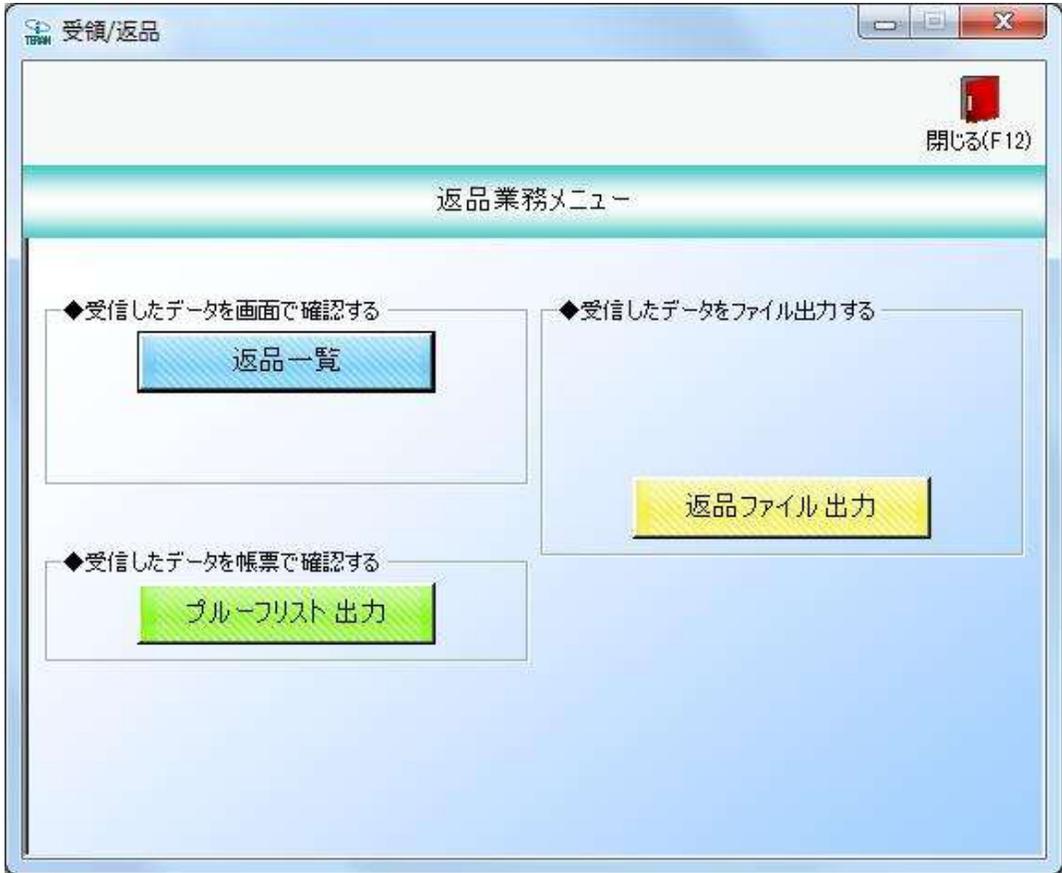
画面名	出荷確定
-----	------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③絞込条件	取引先	取引先コード／ 取引先名称	半角文字／ 全角文字	13	20	-	-	選択		
2	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字／ 全角文字	13	20	-	-	選択		
3	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字／ 全角文字	13	20	-	-	選択		
4	③絞込条件	納品日	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	7	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
6	④明細一覧	納品日	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
7	④明細一覧	伝票日付	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
8	④明細一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字／ 全角文字	13	20	-	-	不可		
9	④明細一覧	取引先	取引先コード／ 取引先名称	半角文字／ 全角文字	13	20	-	-	不可		
10	④明細一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字／ 全角文字	13	20	-	-	不可		
11	④明細一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字／ 全角文字	13	20	-	-	不可		
12	④明細一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	7	-	-	不可			
13	④明細一覧	ルートコード	納品経路	半角文字／ 全角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 01:店舗直納 02:センター納品 03:預り在庫より出荷
14	④明細一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
15	④明細一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			

画面名 返品業務メニュー画面

画面内容 返品業務メニュー

画面レイアウト



画面名 返品一覧画面

画面内容 受信した返品データを一覧画面で確認します

画面レイアウト

詳細	データ種	計上日	発注者	取引先	直接納品先	最終納品先	伝票番号	数量合計	原価金額合計	売価金額合計
詳細	2-返品	20181221	691:生活協同組合	111111:テスト取引	1001:テストセンター	2002:テスト店舗2	9000002	12	3,200	4,400
詳細	2-返品	20181220	691:生活協同組合	111111:テスト取引	1001:テストセンター	2001:テスト店舗1	9000001	12	3,200	4,400
詳細	2-返品	20181220	691:生活協同組合	111111:テスト取引	1002:テストセンター	2001:テスト店舗1	9000003	12	3,200	4,400
詳細	2-返品	20181220	691:生活協同組合	222222:テスト取引	1002:テストセンター	2002:テスト店舗2	9000004	12	3,200	4,400
詳細	2-返品	20181220	691:生活協同組合	222222:テスト取引	1002:テストセンター	2003:テスト店舗3	9000005	12	3,200	4,400

①メニューボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

画面名 返品一覧画面

画面操作方法

- ◆ 返品データを確認する
 - ① 『対象期間』に表示対象の計上日を入力します
 - ② 『検索』ボタンを押すことで、「確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③ 「確認一覧」に表示されたデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
 - ④ 『詳細』ボタンを押すことで、返品明細画面を表示します

画面名	返品一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、返品業務メニュー画面に戻ります <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	<ul style="list-style-type: none"> ・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込みます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・全項目データ非表示、入力不可の状態
確認一覧 ※④確認一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、各データ種の明細画面を開きます 返品データ ⇒ 返品明細画面 <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> ・全項目データ非表示

画面名	返品一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・返品データ
---------	----------------------------------

表示並び順	確認一覧 ※④確認一覧	計上日(降順) > 発注者コード > 取引先コード > 直接納品先コード
	データ種 ※③絞込条件	> 最終納品先コード > 伝票番号[取引番号] データ種(昇順) ※「2:返品」のみ
	取引先 ※③絞込条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)

画面名	返品一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	データ種	データ種を「2:返品」で表示する	全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 2:返品
4	③絞込条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③絞込条件	伝票番号	取引番号	半角文字	7	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
8	④確認一覧	データ種	データ種を「2:返品」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 2:返品
9	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④確認一覧	発注者	発注者コード/ 発注者名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	不可			
11	④確認一覧	取引先	取引先コード/ 取引先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	不可			
12	④確認一覧	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-				
13	④確認一覧	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	不可			
14	④確認一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	7	-	-	不可			
15	④確認一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	売価金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 返品明細画面

画面内容 返品データを返品明細画面で確認します

画面レイアウト

①メニューボタン

②伝票番号

③取引情報

④取引明細

返品明細

閉じる(F12)

伝票番号
9000001

取引情報

発注者コード	直接納品先コード	最終納品先コード	計上部署コード	商品移動区分	請求取引先コード	取引先コード
691	1618	1618	1618	01:商品移動有り	111111	111111
生活協同組合コー	魚崎浜ドライ集配C	魚崎浜ドライ集配C	ウオザキハマドライシュウ		テスト取引先	テスト取引先
商品分類(大)	計上日			税区分		
商品分類(中)				税率	メッセージ表示	
1	20181205			05:原価外税売価外		
A				8.0	コープコーペックハイテストメッセージ	

取引明細情報

商品コード	JANコード	商品名カナ	行	品番	返品理由コード	商品コード区分	返品数量	原単価	返品原価金額
商品名								売単価	返品売価金額
421541	04960816800001	テストショウビン001	01	2018001000001001:宅配返品	999:自社コード		5.0	100.00	500
テスト商品001								200	1,000
421542	04960816800002	テストショウビン002	02	2018001000001001:宅配返品	999:自社コード		2.0	200.00	400
テスト商品002								300	600
421543	04960816800003	テストショウビン003	03	2018001000001001:宅配返品	999:自社コード		1.0	300.00	300
テスト商品003								400	400
421544	04960816800004	テストショウビン004	04	2018001000001001:宅配返品	999:自社コード		1.0	400.00	400
テスト商品004								500	500
421545	04960816800005	テストショウビン005	05	2018001000001001:宅配返品	999:自社コード		2.0	500.00	1,000
テスト商品005								600	1,200
421546	04960816800006	テストショウビン006	06	2018001000001001:宅配返品	999:自社コード		1.0	600.00	600
テスト商品006								700	700

数量合計 12 原価金額合計 3,200 売価金額合計 4,400

画面名 返品明細画面

画面操作方法

- ◆ 返品データを確認する
 - ①.[返品一覧]画面で選択した返品データを確認します

画面名	返品明細画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[返品一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
伝票番号テキストボックス ※②伝票番号	・『④取引明細』に『伝票番号』テキストボックスに表示された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[返品一覧]画面で選択した伝票番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・[返品一覧]画面で選択した返品データの取引情報を表示します
取引明細 ※④取引明細	初期表示状態 ・[返品一覧]画面で選択した返品データの明細情報を表示します

画面名	返品明細画面
-----	--------

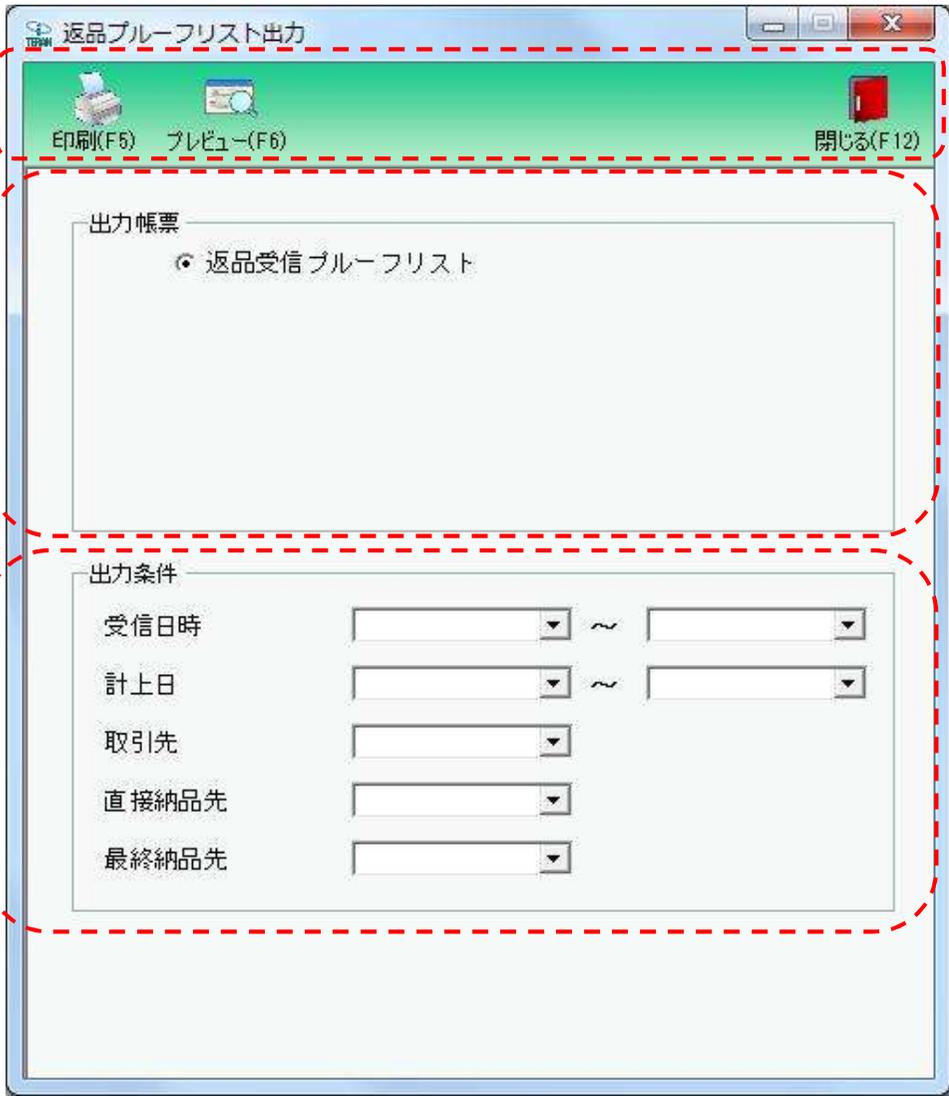
表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・返品データ
---------	----------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名 返品ブルーリスト出力画面

画面内容 返品受信ブルーリストの出力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名 返品プルーフリスト出力画面

画面操作方法

- ◆ 返品受信プルーフリストの出力をする
 - ①. 出力条件を入力、選択します
 - ②. 出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	返品ブルーリスト出力画面
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、返品業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ----- 初期表示状態 ・『返品受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内テキストボックス、コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定」 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・各条件が入力/選択可能な状態

画面名	返品プループリスト出力画面
-----	---------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・返品データ
---------	---

表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	受信日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	受信日時(降順)
	計上日(左) ※③出力条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※③出力条件	計上日(降順)
	取引先 ※③出力条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	返品プループリスト出力画面
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③出力条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 返品データファイル出力

画面内容 返品データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名 返品データファイル出力

画面操作方法

◆ 返品データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、返品業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックス、テキストボックスにて選択/入力した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定」 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・各条件が入力/選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『②ファイル形式』のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・返品データ
--------------------	---

表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	受信日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	受信日時(降順)
	計上日(左) ※③出力条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※③出力条件	計上日(降順)
	取引先 ※③出力条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③出力条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	全角文字/ 半角文字	13/20	-	-	選択			
8	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 利用会社マスタメンテナンス

画面内容 利用会社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②利用会社コード

③設定情報

画面操作方法

◆ 利用会社の新規作成を行う

- ①.新規作成する場合、『利用会社コード』コンボボックスに該当の利用会社コードを入力します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを押します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します

◆ 利用会社の変更を行う

- ①.変更する場合、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを変更する場合は『変更』ボタンを押下します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します
取引先コード等を入力/訂正し、入力/訂正後に『設定』ボタンを押し前の画面に戻ります

◆ 利用会社の削除を行う

- ①.削除する場合は、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ※データ設定中であった場合も、警告無しにマスタメンテナンス業務画面に戻ります ・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります ※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します <hr/> 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります <hr/> 初期表示状態 ・押下不可の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・新規/変更時は「②利用会社コード」「③設定情報」に入力/変更したデータを保存します 削除時は『利用会社コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ・保存後は「②利用会社コード」「③設定情報」をクリアし、初期画面に戻ります <hr/> 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの新規作成を行います ・『新規』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります <hr/> 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・『利用会社コード』コンボボックスに入力/選択した「利用会社コード」に該当するデータの変更を行います ・『変更』ボタン押下後、『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを「②利用会社コード」「③設定情報」に表示し入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります <hr/> 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの削除を行います ・『削除』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択不可な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります ----- 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
利用会社コードコンボボックス ※②利用会社コード	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータが、当画面での作成/変更/削除対象になります ----- 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能な状態になります
設定情報入力欄 ※③設定情報	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを表示します ※新規作成時は、全ての項目が空の状態が表示されます ----- 初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・利用会社マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	利用会社コード ※②利用会社コード	請求取引先コード(昇順)
-------	----------------------	--------------

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②利用会社コード	利用会社コード	利用会社コード/ 請求取引先コード/ 取引先コード	半角数字	6	-	-	入力・選択	○	半角数字のみ 6桁限定	
2	③設定情報	利用会社名(漢字)	請求取引先名(漢字)/ 取引先名(漢字)	全角文字	20	-	-	入力	○	全角文字のみ	
3	③設定情報	利用会社名(カナ)	請求取引先名(カナ)/ 取引先名(カナ)	半角文字	20	-	-	入力	○	半角文字のみ	
4	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
5	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	<p>『利用会社コード』コンボボックスに、既に存在する“利用会社コード”を入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します</p> <p>※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力した利用会社コードが既に存在しているため <ul style="list-style-type: none"> ⇒新規作成する場合は、存在しない利用会社コードを指定してください 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	<p>『利用会社コード』コンボボックスに、存在しない“利用会社コード”を入力/選択後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します</p> <p>※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力した利用会社コードが存在しないため <ul style="list-style-type: none"> ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する利用会社コードを指定してください
3	警告	利用会社コードが入力/選択されていません	<p>『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』ボタンを押下すると、「利用会社コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します</p> <p>『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください</p>